

みらいトピックス



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に
健康と福祉を



4 質の高い教育を
みんなに



5 ジェンダー平等を
実現しよう



6 安全な水と
トイレを世界中に



7 エネルギーを
みんなに
そしてクリーンに



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤を作ろう



10 人や国の不平等を
なくそう



11 住み続けられる
町づくりを



12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさを
守ろう



16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナリツツで
目標を達成しよう

地域の活動が、SDGs につながっています。

各地区で田植え作業



ＪＡ管内では、５月中旬から下旬にかけて、田植えの作業が行われました。令和７年産米は、青天の霹靂が924㍔、まっしぐら1,960㍔、はれわたり620㍔を作付けします。

５月27日、津軽みらい農協特Ａ米プレミアム研究会の会長を務める横山英樹さんの田んぼでは、県のブランド米「はれわたり」の苗を植え付けしました。横山さんは、作付けする全ての米を通常よりも農薬と化学肥料の使用量を減らして栽培する「特別栽培米」として栽培しています。米の栽培について横山さんは「全体的に食料自給率が低下する中、米は100%を維持できる品目と思っている。今年も安全安心な米を安定供給できるよう努め、消費者においしい米を届けたい」と意気込みました。



田植えをする作業員

